

製品名: LIR-7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13334**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	LILRA2
別名	LILRA2; ILT1; LIR7; Leukocyte immunoglobulin-like receptor subfamily A member 2; CD85 antigen-like family member H; Immunoglobulin-like transcript 1; ILT-1; Leukocyte immunoglobulin-like receptor 7; LIR-7; CD85h
遺伝子 ID	11027.0
SwissProt ID	Q8N149
免疫原	抗血清はヒト LILRA2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

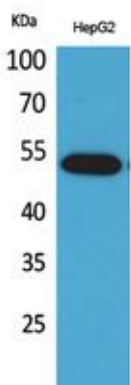
背景

この遺伝子は、主に単球およびB細胞に発現し、樹状細胞およびナチュラルキラー細胞にも低レベルで発現する免疫受容体ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、樹状細胞の分化および抗原提示を阻害し、自然免疫応答を抑制する活性化受容体です。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。この遺伝子は、19番染色体上の関連遺伝子クラスターに位置し、3番染色体上にこの遺伝子の疑似遺伝子が存在します。[RefSeq提供、2014年3月]、機能: クラスI MHC抗原の受容体として機能する可能性があります。、類似性: 4つのIg様C2型(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。、組織特異性: 単球、T細胞、B細胞、樹状細胞、ナチュラルキラー(NK)細胞における発現レベルは非常に低いか、検出されません。、

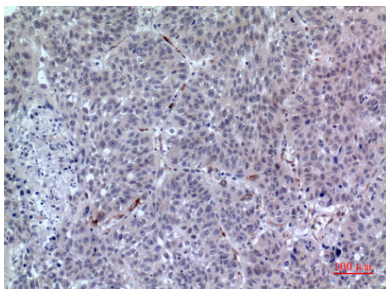
研究分野

-

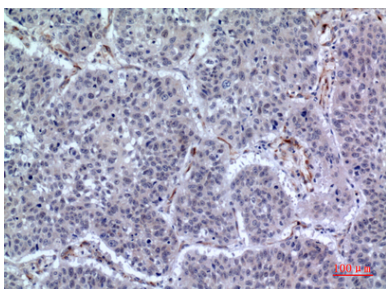
画像データ



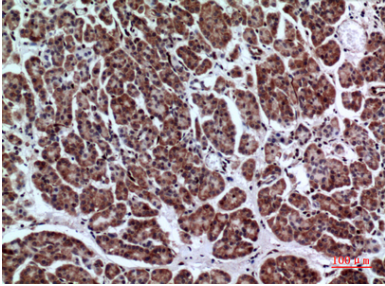
LIR-7ポリクローナル抗体を用いたHepG2細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は1:20000に希釈された。



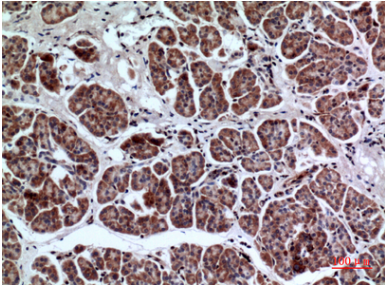
パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は1:100に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は1:100に希釈された



パラフィン包埋ヒト膵臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト膵臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された